

# 構想

企画書  
2013..09.17

「自分探しのための体験型観光」

移住先探し



## 大学生・専門学校生・移住希望者のみなさんへ

みなさんは「自分探し」や、  
将来どのように自然や産業と関わり合って  
シゴトをしていくか、  
関心がありますよね。

ちなみに、世間では『就活』といって、  
学生のうちから、  
資本主義市場社会で、自分の能力を売りつけることが、  
学生の本分だといわれています。

どこか、おかしくないですか？  
そんな薄っぺらい『就活』で、あなたの人生を決めてしまって、  
ほんとうにいいんでしょうか？

ここ[REDACTED]の良さは、通り過ぎるだけでは実感できません。  
しかし、一度来て、滞在して、作業や環境を体験してみれば、  
良さがわかる人にはわかるものです。  
なぜなら、ここ[REDACTED]には「命の源」という宝がたくさんあるからです。

そこで、これらを「自分探しのための体験型観光資源」としてご提案します。



# 農業の労力を提供する代わりに、 滞在・宿泊費は無料

学生さん



★お米や野菜を作る農作業を体験していただきます。

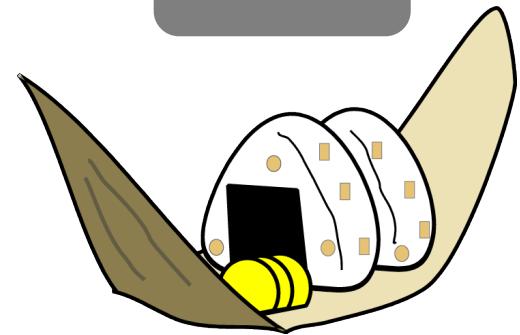
★農業の労力を提供する代わりに、滞在・宿泊費は無料…という、ウーフ形式です。

★色々な農作業を手伝ってもらう代わりに、  
■の滞在を無料で楽しんでもらいます。

★滞在はこちらで面倒を見させてもらいます。

定番になれば、毎年来てくれる人もいるかもしれないし、こうした取組みを年間のイベントとして計画してくれる人もいるかもしれないし、いいところだなと思って■で暮らすことを考える人も出てくるかもしれません。

農家



無料・交換

## 体験案(1)

# 牛の世話

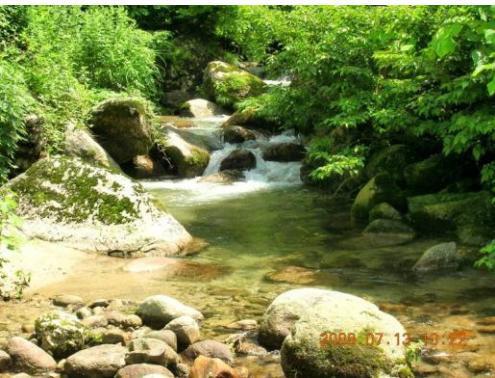
## 於/■■■さんの牛舎

源流に近く、水がとてもきれいなところです。  
■■■さんは肉牛を飼育していて、えさは非遺伝子組換え・nonGMOだそうです。  
で、その牛糞をご自身で堆肥にして販売もしています。

牛を育て、その排泄物を堆肥にして田んぼや畑に撒き、それらで食べ物が育つ…  
■■■という土地で、全てが循環しています。

■■■は「全ての命の源がここにある」。  
命に大切な空気も、水も、素晴らしい景色も、食べ物も、そして親切な人の心も。  
■■■には命に不可欠なものが全て揃っています。

■■■さんは源流に近い場所でお米を栽培していて、特にこの循環農法を「■■■ブランド米」として育てていきたい。



## メニュー

- 牛のエサやり
- 堆肥を田んぼにまく
- 田んぼの雑草刈り
- 稲刈り
- 天日干し
- こううん



## 体験案(2)

# ■■■ブランド米づくり 於 / (■■■氏水田ほか…)

せっかくやるならできれば無農薬でやりたいし、出来る事なら「苗」から手がけたい。

このブランド米の栽培を体験してみませんか。虫や雑草との世話をする時期に学生さんたちの手を貸していただきます。

たくさん的人が集まれば、たくさんの手があるので、虫や雑草の手入れをして完全無農薬米ができると思います。

一日だけでもいいし、数日滞在してくれてもいいし、その間に■■■を知ってもらう事も含めてブランド米の生育に携ってもらうのです。

ただのブランド米ではなく、たくさんの人の手を借りた「みんなで作るブランド米」として、物語のある「■■■ブランド米」を作り出せるのではないかと思います。

## メニュー

- 苗代づくり
- 雜草の手入れ
- 草刈り
- 稲刈り
- 天日干し
- 出荷

体験案(3)

## 雑草刈り 於 / (○○氏畠)

「無心になって雑草と格闘しませんか？」  
例えば草むしりをしたい季節に、その草むしり  
さえも体験型観光資源とします。  
よく収穫体験とかありますが、それはどこでも  
やっているのでインパクトが弱い。

メニュー

●草刈り



体験案(4)

## 竹林管理 於 / (○○氏竹やぶ)

「山に行って、筍を掘りませんか？」  
たけのこを掘るシーズン以外も、  
お手伝いいただけます。

それ以外の季節には竹やぶの管理。  
古い竹を切り出します。  
竹を道筋のように置いて  
歩きやすいようにします。  
竹やぶに肥料をまきます。

メニュー

- たけのこほり
- 古竹切り出し
- 肥料やり



体験案(5)

## 果実の収穫 於 / (〇〇氏はたけ)

「収穫が間に合いません！一緒にやりませんか？」

〇〇さんの〇〇をつくっている果実を収穫手伝いしていただけます。

とったら試食もしていただけます。

ジュースやジャムや漬け物にしておみやげにしています。

メニュー

- 収穫
- 試食
- 加工食品づくり体験



# 宿泊所 [ ] 小学校

## ★宿泊所

- ・少人数なら協力農家のご家庭
- ・多人数なら [ ] 学校



## ★イベント

- ・夕食の共同炊事
- ・[ ] 米はんごう試食、
- ・地元産食材カレー
- ・地元産食材バーベキュー
- ・たき火
- ・たき火を囲んでの座談会

## ★ドラム缶風呂

- ・ブルーシートでプライバシー確保
- ・ビニールプール風呂(災害時にも)



体験案(7)

## 宿泊所 テント

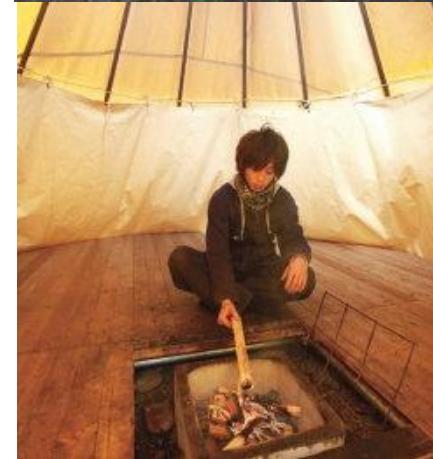
### ★場所

- ・[REDACTED]などの源流

### ★テント

- ・テントはインディアンのティピー
- ・竹でつくるて結構広い
- ・男性用と女性用あり

### ★設営まで楽しんでもらう



# 座談会内容

- ★将来を語り合う
- ★持続可能な未来って何？
- ★子供を安全に育てるには？
- ★添加物とか農薬の話
- ★放射能の時代
- ★子供を育てられる農業経営
- ★先輩の話(実践者ケーススタディ)
- ★体験談
  - 参加者の一人一人の感想
- ★ミニコンサート
  - [REDACTED]のギター歌
- ★インディアンの文化とは？
- ★自然の中の育児とは？
  - [REDACTED]さんの保育園園長の哲学



## 企画意図

★[REDACTED]は良さがわかれば住みたくなる場所です。このまま何もしなければ素晴らしい場所なのに過疎が進行しそうです。もったいない！！！

★みんな良さを知らないから来ないだけなのだから、知ってもらう為にも[REDACTED]に来てもらうように何か仕掛けなくては！と思います。

★しかし、どんどん新しい事をやったり、便利な都会を夢見てそこに近づけようとは思いません。

★[REDACTED]の自然と今までの営みを守って継承していきながら、新しい風も吹かせたいなと思います。今までの営みは大切にしたいです。

★[REDACTED]で農業がしたい、[REDACTED]で農業をすれば食べていかれる…そんな[REDACTED]にしていきたいのです。

## 農家の費用負担

★基本的には食事の提供、宿泊提供のみとする

★若者の労働を無償で提供してもらうことで相殺する

★テント購入経費やドラム缶風呂は、補助金を申請して調達する

## スタッフ・広報

★有志で「体験入れ隊」を結成して、それが実務担当する

★広告は、「体験入れ隊」がブログやインターネットで発信する

★市役所などにチラシを置く

★大学に掲示してもらう

町／農家様／隊様／関係者様

# 「体験受入れ隊」

## ★事務局

- ・[REDACTED]町[REDACTED]えだ[REDACTED]企画 内
- ・電話 000000000000
- ・支援協力お願い対象  
支援隊 社会福祉協議会 町内会  
商工会 ロータリークラブ 朝市…

# スケジュール

